



「花粉症」と言えば「春」と思っていませんか？

春だけではないのです！

実は、飛んでいる花粉の種類が違うだけで、花粉は一年中飛んでいるのです！！

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		ハンノキ		カモガヤ							
		スギ					ブタクサ				
		ヒノキ					オオブタクサ				
		シラカバ						ヨモギ			
				ホソムギ				カナムグラ			
				オオアワガエリ				セイタカアワダチソウ			

症状は、くしゃみ・鼻水・目のかゆみ・喉の違和感・皮膚のかゆみなど…多岐にわたります。

外出時の注意事項としては、マスクやメガネを着用し、花粉を体内に入れないようにすることが大切です。

また、外出後、服に付いた花粉を玄関先ではらい落とし、家の中に花粉を入れないようにしましょう。



野村 奈保子(のむら なおこ)

2月より入職いたしました。皆様にご指導いただきながら、一日一日を大切に仕事に取り組んでいきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



祝部 法子(ほうりのりこ)

利用者様が、お食事を通して楽しい毎日が送れますよう、沢山の愛情を持って頑張っていきたいです。よろしくお願いします。

2019

春



九十九園だより

社会福祉法人 幸生福祉会 九十九園 〒610-0343 京都府京田辺市大住池平99番地1 TEL.0774-63-0804 FAX.0774-62-7534



ごあいさつ



「この道から 新たに学ぶ心」



寒さも日ごとに和らぎ、柔らかな春の日差しが嬉しい季節になりました。春になると暖かい陽気に誘われ、ウキウキワクワクする人が多いなか、春になると気が重くなるという人も中にはいます。春になると生活環境の変化によって、緊張やストレスにさらされ自律神経が乱れて、心身のバランスが崩れてしまいがちです。これから社会人になる人達は、期待や不安を感じることもあると思いますが、先輩や周りの人達に相談や質問、どんな些細なことでも聞いて、焦らず不安を少しずつ解消して行って欲しいと思います。入社して1年は、技術的にも社会人としても沢山のことを学ぶので、不安に感じていることを聞いたり、経験したりすることで知識として蓄積されます。失敗した時は反省し、次にどう活かすかをしっかりと振り返ることで学び、自分の成長に繋げて欲しいと思います。私たち施設職員も、将来の地域における高齢者社会を支える施設を目指し、ひとつひとつのことを丁寧かつ確実にこなして、地域の皆様と共に学び成長できるように頑張っています。

施設長 大本 顕

「九十九園だより」は下記アドレスのホームページでもご覧いただけます。

<http://www.tsukumo-en.or.jp>